

令和5年度交通信号工事士等 技能検定試験のご案内

交通信号技士
交通信号工事士
交通信号設計士
交通信号監理士
交通信号診断士

一般社団法人 全信工協会



〒130-0026

東京都墨田区両国二丁目1番4号

TEL : 03-6659-3586

FAX : 03-3846-5582

メール : info@zenshinko.jp

ホームページ : <http://www.zenshinko.jp>

「令和５年度交通信号工事士等技能検定試験のご案内」

1 技能検定制度の概要

当協会の交通信号工事士技能検定制度により認定した資格「交通信号工事士」については、現在、三重県警察において交通信号施設の工事・保守に、静岡県警察において保守に従事する者に必要な資格として活用されております。

多くの都道府県警察において当協会が認定する交通信号関係の資格を活用いただくため、これまで運用してきた技能検定制度を全面改正し、交通信号施設関係業務における認定資格の位置付けを明確にした新たな技能検定制度により運用することになり、令和３年度から新技能検定制度による技能検定試験を実施しています。

2 資格の種類等

資格名	資格の位置付け
交通信号技士	交通信号施設に係る調査・設計業務及び施工・点検業務について基礎的な専門知識を有する者であることを認定するもの
交通信号工事士	交通信号施設に係る施工・点検業務について基礎的な専門知識と技能を有し、交通信号施設に係る施工・点検業務に従事できる者であることを認定するもの
交通信号設計士	交通信号施設の設置に係る調査及び設計に豊富な実務経験を有し、高度かつ専門的な知識と技術をもって交通信号施設に係る調査・設計業務に関して、これを遂行し、管理し、指導的に取り組むことができる者であることを認定するもの
交通信号監理士	交通信号施設に係る施工・点検業務に豊富な実務経験を有し、高度かつ専門的な知識と技術をもって交通信号施設に係る施工・点検業務に関して、これを遂行し、監理し、指導的に取り組むことができる者であることを認定するもの (交通信号工事士の上位資格)
交通信号診断士	交通信号施設の保守点検・診断業務に係る豊富な実務経験を有し、高度かつ専門的な知識と技術をもって現に設置・運用されている交通信号施設の保守点検・診断業務に関して、これを遂行し、管理し、指導的に取り組むことができる者であることを認定するもの

3 技能検定試験の実施日時及び場所

(１) 試験実施日 令和５年９月１０日（日）

(２) 試験地

試験地は、次のとおりです。

仙台市、東京都、新潟市、名古屋市、金沢市、大阪市、広島市、福岡市

(３) 試験場所

試験場所は、７月中旬に全信工協会ホームページに掲載するとともに、８月下旬に送付する受験票に記載しております。

(４) 試験時間等

試験時間は、次のとおりです。(午前、午後、それぞれの資格に受験が可能です。)

資格名	受付時間	学科試験	実務試験
交通信号技士	9:00～ 9:30	事前説明 9:30～ 9:35 試験時間 9:35～11:05	
交通信号工事士			事前説明 11:20～11:25 試験時間 11:25～12:25
交通信号監理士			
交通信号設計士	13:15～13:45	事前説明 13:45～13:50 試験時間 13:50～15:20	事前説明 15:35～15:40 試験時間 15:40～16:40
交通信号診断士			

(5) その他

緊急事態宣言及び大雨特別警報（レベル5）が、試験地に発令された場合、その試験地のみ当該年度の試験を中止します。

また、試験中止の場合は、全信工協会ホームページの「ニュース・トピックス」欄に掲載するとともにその場合の受験料は返金いたします。（振込手数料は、本会が負担します。）

4 受験資格と試験の一部免除

(1) 受験資格

各資格の受験資格は、別表1のとおりです。

(2) 試験の一部免除

ア 学科試験の免除

資格名	対象者
交通信号工事士 交通信号設計士 交通信号監理士 交通信号診断士	令和4年度の該当資格の学科試験に合格した者

イ 実務試験の免除

資格名	対象者
交通信号工事士	令和4年度の交通信号工事士の実務試験に合格した者
	交通信号施設に係る「施工・点検業務」に関して7年以上の実務経験を有する者
交通信号設計士 交通信号監理士 交通信号診断士	令和4年度の該当資格の実務試験に合格した者

5 技能検定試験の受験申請

(1) 受験申請期間

令和5年6月1日（木）～6月30日（金）まで（当日消印有効）

(2) 受験料及び振込先

受験料及び振込先は、次のとおりです。

なお、納付された受験料は、「交通信号施設関係業務に係る技能検定規程」第21条第2項のとおり、本会の責めに帰すべき事由により交通信号工事士等技能検定試験を実施しなかった場合を除き返還いたしません。

また、受験料は、会社でまとめて納付することも可能ですが、その場合は申請者の氏名及び内訳書（様式は問いません。）を添付して下さい。

資格名	受験料	振込先
交通信号技士	7,700円（税込）	銀行名：三菱 UFJ 銀行田町支店 預金番号：普通：0180155 口座名義：一般社団法人全信工協会 振込手数料は、ご負担願います。
交通信号工事士	9,900円（税込）	
交通信号設計士 交通信号監理士 交通信号診断士	11,000円（税込）	

（３）受験申請に必要な書類等

受験申請に必要な書類は次のとおりです。

なお、「令和５年度交通信号工事士等技能検定受験申請書」及び「実務経験経歴申告書」の様式は、当協会ホームページの「令和５年度交通信号工事士等技能検定試験案内」からダウンロードして使用することもできます。

申請書等		部数	備 考
令和５年度交通信号工事士等技能検定試験受験申請書		１部	別記様式１のとおり
写 真		２枚	・１枚は受験申請に貼付 ・１枚は、小袋等に入れ汚損しない方法で添付 ・裏面に氏名を記載すること ・縦３０mm、横２４mm ・無帽・上半身・正面・無地背景 ・申請前３か月以内に撮影した鮮明なもの
実務経験経歴申告書		１部	別記様式２－１～２－４のとおり 複数の資格試験の申請をする場合は、その資格ごとの実務経験経歴申告書が必要になります。 別表１の受験資格に係る各資格の実務経験を申告するもので、後日、虚偽が判明した場合、合格の取り消し等の処分があるので注意してください。
添付書類	現住所が確認できる運転免許証の表面のコピー（又は住民票のコピー）	１部	運転免許証の表面の住所が異なる場合は、裏面のコピーも必要です。
	交通信号工事士等の資格之証の表面のコピー	１部	複数の資格之証を持っている場合は全て添付
	電気工事士等の資格証明書のコピー	１部	該当資格を複数所有する場合は一部のみ添付（交通信号技士・交通信号設計士は不要）
	令和４年度交通信号工事士等技能検定試験の可否通知書のコピー	１部	令和４年度交通信号工事士等の科目試験合格書を持っている場合は添付
	受験料振込証明書のコピー	１部	受験料を会社でまとめた場合は、申請者の氏名及び内訳書（様式は問わない。）を添付すること。

(4) 申請書提出先

申請書提出先	備 考
〒130-0026 東京都墨田区両国二丁目1番4号 一般社団法人 全信工協会 電話：03-6659-3586	・「簡易書留郵便」で郵送すること。 ・提出された書類は、一切返却しません。 ・個人情報、当該目的以外には、使用いたしません。

(5) 受験票の送付

受験票は、受験申請期間終了後、書類審査後に当該申請者の会社宛てに送付します。

(6) 新型コロナウイルス感染防止対策等について

新型コロナウイルス対策についての留意事項については、受験票送付時に案内します。

6 試験問題の形式と範囲

学科試験は五肢択一式25問、実務試験は記述式2問とし、問題の範囲は、別表2「試験の要件」に示すとおりとします。

また、「試験の要件」に基づく具体的な試験の範囲を全信工協会ホームページに掲載していますので、受験勉強の参考にしてください。

http://www.zenshinko.jp/module/wp-content/themes/cms/pdf/shiken_hani_r1.pdf

7 合格基準

合格基準は60点以上です。

8 試験問題の解答等

(1) 試験問題の解答

9月11日(月)に全信工協会ホームページ上で公表します。

(2) 合否の通知

11月15日(水)に全信工協会ホームページ上で合格者の受験番号を公表します。

(3) 合否通知書の発送

11月下旬に合否通知書及び点数を受験者に送付する予定です。

(4) 交通信号資格之証の発送

12月上旬に合格者に交通信号資格之証を送付する予定です。

9 資格の更新

資格の更新は、次のとおりです。

資格名	資格の更新
交通信号工事士 交通信号設計士 交通信号監理士 交通信号診断士	交通信号資格之証の交付日から起算し5年以内に当協会が主催する更新講習を受講しなければ、資格は失効し、「交通信号技士」としての資格となります。

10 過去問題の公表

令和3年度、令和4年度の試験問題及び解答例は、全信工協会ホームページに掲載しておりますので、受験勉強の参考にしてください。

http://www.zenshinko.jp/shingo_kojishi/verification_2020

1 1 ハンドブック等の販売

当協会では、交通信号関係業務に携わっている方々のために、ハンドブック等を販売しておりますので、受験の参考資料として、活用いただければと思います。

なお、ハンドブック等のご注文は、全信工協会ホームページから申し込んでください。

また、受験料とまとめて振込が可能ですので、その旨通信欄に記入し、ご注文をお願いいたします。(書籍の発送は、入金確認後となりますのでご了承ください)

名 称	区 分	価 格
交通信号工事施工ハンドブック（平成 3 1 年版）	会員価格	1,650円（税込、送料別）
交通信号施設保守点検ハンドブック（平成 2 8 年版）	一般価格	3,300円（税込、送料別）
交通信号工事設計ハンドブック（令和 3 年度版）		
交通信号工事安全必携	会員価格	1,100円（税込、送料別）
	一般価格	1,650円（税込、送料別）

別表 1

資 格	受 験 資 格	
	必要な実務経験経歴 (令和 5 年 4 月 1 日現在)	必要な資格
交通信号技士	な し	な し
交通信号設計士	交通信号施設に係る「調査・設計業務」に関し、8 年以上又は「交通信号技士」若しくは「交通信号工事士」(第 2 種交通信号工事士の保有者は、資格移行後に該当)の資格取得後 4 年以上の実務経験を有すること	な し
交通信号工事士	交通信号施設に係る「施工・点検業務」に関し、4 年以上の実務経験を有すること	建設業法、電気工事士法、電気事業法等に定める次の何れかの資格を有すること ・ 1 級又は 2 級電気工事施工管理技士 ・ 1 級又は 2 級電気通信工事施工管理技士 ・ 第一種又は第二種電気工事士 ・ 第一種、第二種又は第三種電気主任技術者 ・ 電気通信主任技術者 ・ 技術士 {総合技術監理 (電気電子)} ・ 監理技術者 (電気通信)
交通信号監理士	交通信号施設に係る「施工・点検業務」に関し、8 年以上又は「交通信号工事士」(第 2 種交通信号工事士の保有者は、資格移行後に該当)の資格取得後 4 年以上の実務経験を有すること	
交通信号診断士	交通信号施設に係る「保守点検・診断業務」に関し、8 年以上又は「交通信号工事士」(第 2 種交通信号工事士の保有者は、資格移行後に該当)の資格取得後 4 年以上の実務経験を有すること	

別表 2

資 格	試 験 の 要 件
交通信号技士	1 交通信号施設の設置・運用に係る法令、規則、基準等に関する知識を有することを確認する。 2 交通信号施設の仕様や材料に関する基礎的な知識を有することを確認する。 3 交通信号施設の設置工事に係る基礎的な知識を有することを確認する。 4 交通信号施設の調査・設計に係る基礎的な知識を有することを確認する。
交通信号工事士	1 交通信号施設の設置・運用に係る法令、規則、基準等に関する知識を有することを確認する。 2 交通信号施設の仕様や材料に関する基礎的な知識を有することを確認する。 3 交通信号施設の設置工事に係る基礎的な知識を有することを確認する。 4 交通信号施設の設置工事に係る安全管理について、基礎的な知識を有することを確認する。 5 交通信号施設の施工状況について、設計図書に基づき点検できる能力を有することを確認する。 6 交通信号施設の設置・運用に係る基礎的な知識を有することを確認する。 7 交通信号施設の「施工・点検業務」について、一定の実務経験を有することを確認する。
交通信号設計士	1 交通信号施設の設置・運用に係る法令、規則、基準等について、幅広い知識を有することを確認する。 2 交通信号機の設置・運用に係る交通工学的な専門知識を有することを確認する。 3 交通信号施設の設置工事に係る基礎的な知識を有することを確認する。 4 交通信号施設の工事設計のための道路及び交通環境の調査について、専門的な知識を有することを確認する。 5 交通信号施設の工事設計図書の作成に係る専門的な知識及び技術を有することを確認する。 6 交通信号施設の「調査・設計業務」について、相当の実務経験を有することを確認する。
交通信号監理士	1 交通信号施設の設置・運用に係る法令、規則、基準等について、幅広い知識を有することを確認する。 2 交通信号施設の設置工事に係る安全管理について、幅広い知識を有することを確認する。 3 交通信号施設の設置工事について、監理できる能力を有することを確認する。 4 交通信号施設の設置工事について、施工管理ができる能力を有することを確認する。 5 施工した交通信号施設の機能及び性能の検査・点検に係る知識と技術を有することを確認する。 6 交通信号施設の設置・運用に係る基礎的な知識を有することを確認する。 7 交通信号施設の「施工・点検業務」について、相当の実務経験を有することを確認する。
交通信号診断士	1 交通信号施設の設置・運用に係る法令、規則、基準等について、幅広い知識を有することを確認する。 2 交通信号施設の保守点検・診断に係る技術知識を有することを確認する。 3 交通信号施設の保守点検・診断に使用する計測機器等に関する知識を有することを確認する。 4 交通信号施設の保守点検・診断に際し、適切な手法を選定できることを確認するとともに、異常の程度や必要な措置の緊急度を的確に判断できることを確認する。 5 交通信号施設の保守点検・診断時の安全管理に関する知識を有することを確認する。 6 交通信号施設の設置・運用に係る基礎的な知識を有することを確認する。 7 交通信号施設の「保守点検・診断業務」について、相当の実務経験を有することを確認する。

令和 5 年度交通信号工事士等技能検定試験受験申請書

写 真 タテ 30mm ヨコ 24mm 裏に氏名を記入

	交通信号技士		交通信号設計士
	交通信号工事士		交通信号監理士
			交通信号診断士

(左欄には該当受験資格を○で記入してください。)

一般社団法人 全信工協会 殿

令和 5 年 月 日

申請者	フリガナ	
	氏 名	
	生年月日	昭和・平成 年 月 日
	住 所	〒 -
	携帯電話の番号	() -
	連絡先メールアドレス	@
	交通信号工事士等を保有する場合の資格名・資格番号	
	電気工事士等を保有する場合の資格名	
勤務先	会 社 名	
	支社・支店・営業所名	
	住 所	〒 -
	電 話	() -
	連絡担当者	所属 氏名 電話番号 メールアドレス @
試 験 地		
試験免除の有無		☐ : 有 (有の場合) ☐ : 学科試験 ☐ : 実務試験 ☐ : 無
備考	(資格之証の送付先を勤務先以外に希望する場合の住所、電話番号、会社名等)	

交 通 信 号 工 事 士 実 務 経 験 経 歴 申 告 書

一般社団法人 全信工協会 殿

令和5年 月 日

住 所

氏 名

印

(生年月日 年 月 日)

私の実務経験経歴は、以下のとおりであることを申告します。

施工・点検業務	年 月 ~ 年 月 (年 月間) 現会社名
施工・点検業務	年 月 ~ 年 月 (年 月間) 前会社名
施工・点検業務	年 月 ~ 年 月 (年 月間) 前々会社名
計	年 月間

(注) 実務経験年数は、令和5年4月1日現在とする。

交 通 信 号 設 計 士 実 務 経 験 経 歴 申 告 書

一般社団法人 全信工協会 殿

令和 5 年 月 日

住 所

氏 名

(生年月日 年 月 日)

印

年 月 日)

私の実務経験経歴は、以下のとおりであることを申告します。

調査・設計業務	年 月 ~ 年 月 (年 月間) 現会社名 _____
調査・設計業務	年 月 ~ 年 月 (年 月間) 前会社名 _____
調査・設計業務	年 月 ~ 年 月 (年 月間) 前々会社名 _____
計	_____ 年 月間

(注) 実務経験年数は、令和 5 年 4 月 1 日現在とする。

交 通 信 号 監 理 士 実 務 経 験 経 歴 申 告 書

一般社団法人 全信工協会 殿

令和 5 年 月 日

住 所

氏 名

印

(生年月日 年 月 日)

私の実務経験経歴は、以下のとおりであることを申告します。

施工・点検業務	年 月 ~ 年 月 (年 月間) 現会社名 _____
施工・点検業務	年 月 ~ 年 月 (年 月間) 前会社名 _____
施工・点検業務	年 月 ~ 年 月 (年 月間) 前々会社名 _____
計	_____ 年 月間

(注) 実務経験年数は、令和 5 年 4 月 1 日現在とする。

交 通 信 号 診 断 士 実 務 経 験 経 歴 申 告 書

一般社団法人 全信工協会 殿

令和 5 年 月 日

住 所
氏 名
(生年月日 年 月 日) 印

私の実務経験経歴は、以下のとおりであることを申告します。

保守点検・診断業務	年 月 ～ 年 月 (年 月間) 現会社名 _____
保守点検・診断業務	年 月 ～ 年 月 (年 月間) 前会社名 _____
保守点検・診断業務	年 月 ～ 年 月 (年 月間) 前前会社名 _____
計	_____ 年 月間

(注) 実務経験年数は、令和 5 年 4 月 1 日現在とする。